

大阪市立
西淀川
特別支援学校

対象の児童生徒
中学 部 C2グループ

困り感

・スノーズレンや光あそびの要素の中に、子どもたちが主体的に参加できる場面を、盛り込むことができないか？

タイトル(テーマ)
「夏！～花火をうちあげよう！～」

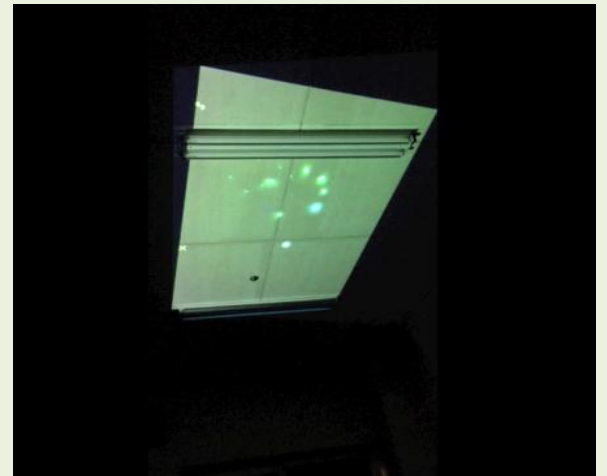
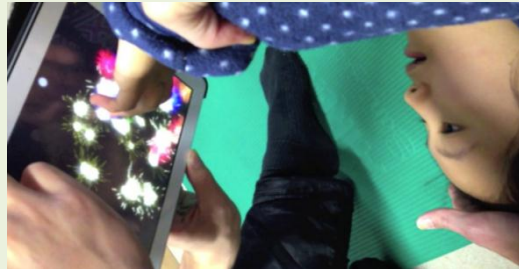
西淀川 No 2 号
平成
27 年 3 月 31 日

【取り組みの内容・授業の様子等



【使用アプリ、機器等】:「i love Fireworks Lite」、プロジェクター、パソコン、wifiルーター

【内容・授業の様子】:「i love Fireworks」は画面をタッチすることで花火を打ち上げることが出来るアプリ。打ち上げた花火を動画として記録でき、またBGMをつけることもできる。それを天井に映してみんなで鑑賞した。実態としては、接触過敏でものに自ら触れることが苦手な子や、不随の緊張が入り手指動作にストレスのある子など様々である。視聴覚教室にマットを敷いて、リラックスした体勢でそれぞれに花火を打ち上げ、好きな音楽をつけ、お互いの花火を鑑賞した。



成果と今後の課題

【成果】この「じりつかつどう」の時間は「選択と遊び」をねらいと考え、絵カードを作る手間の削除や選択方法の幅、遊びの種類としてiPadを導入してみた。「花火」のアプリはタッチのみの単純動作で変化が起き、保存して振り返ったり、曲をつけられたりするので子どもたちのモチベーションも高まった。またiPadやプロジェクターの光る画面も注目をひきやすかった。

【課題】プロジェクターを天井に向けた固定台の制作、電波の強い無線LAN環境の整備など

【課題】プロジェクトを完了に導く適切なプロセス、電気の強弱を適切に環境に準備せよ。